



2019・11・21

第 357 号

101-0065 東京都千代田区
西神田 2-5-7 神田中央ビル 303

TEL 03-3221-5075

FAX 03-3221-5076

「9条を守る心は一つ」を合言葉に結集

「全国首長九条の会」発足

「全国首長九条の会」結成のつどいが 11 月 17 日、東京の明治大学で開かれました。

「つどい」の第一部では、川井貞一・東北 6 県首長九条の会連合共同代表が開会あいさつをかね、東北での首長の会結成から全国の会結成にいたる経過を報告しました。

つづいて九条の会を代表して世話人の浅倉むつ子さんが「首長九条の会」への期待をこめたあいさつをおこないました。

つぎに千田謙蔵・元横手市長、村上達也元東海村長、松下玲了・現武蔵野市長、上原公子・元国立市長、中川智子・現宝塚市長、田中勝己・元木曾町長の 6 氏が「私と憲法」をテーマに 9 条を守る決意を語りました。

第 2 部は「結成総会」として規約や活動方針、役員を全員の拍手で確認しました。

選出された会の「共同代表」

川井貞一・元宮城県白石市長／小池清彦・前新潟県加茂市長／松下玲子・東京都武蔵野市長／岡庭一雄・元長野県阿智村長／武村正義・元滋賀県知事／井原勝介・元

山口県岩国市長／田中全・元高知県四万十市長／稲嶺進・前沖縄県名護市長

発会にあたってのアピール

全国の地方自治体の首長のみなさん、元職のみなさん、市民のみなさん。

私たちは、日本国憲法第 9 条を守り抜くという壮大な目標に向かい、さまざまな垣根を取り払い、「9 条を守る心は一つ」「一人の百歩より百人の一步」を合言葉に、本日その第一歩を踏み出しました。

全国の住民ともっとも密接な行政機関の長として、住民の生命・財産を守る仕事に携わっている首長とその経験者による「全国首長九条の会」の発足は、「9 条を守れ」という国民多数の意思を体現するものであると考えます。各地、各分野で奮闘されている草の根の運動と連携し、平和国家日本を後世に引き継いでいくために、所属や立場、信条の違いを超え、「憲法 9 条擁護」の一点で手を携えた運動、世論づくりをすすめる所存です。

参院選が 7 月に行われ、「市民と野党の共闘」の力で、改憲勢力を後退させ、3 分の

2の議席確保を阻止しました。しかし安倍首相は9月11日、第4次改造内閣を発足させ、その中で「改憲は自民党が強いリーダーシップを発揮していく」と強調し、9条改憲への並々ならぬ決意を述べ、憲法審査会での改憲提案を狙っています。また、自衛隊のホルムズ海峡周辺中東地域への派遣を強行し、明文改憲を待たずに実質的な憲法破壊をも進めようとしています。

さらに、自民党は「安倍改憲反対」の国民世論を変え、改憲世論づくりに本腰を入れ、日本会議と連携し全国で改憲集会の開催を進めています。いま、地域、草の根が憲法をめぐる対決の場となっています。

安倍首相による憲法9条を改変する企ては、地方自治をも蹂躪（じゅうりん）しています。安倍首相は、地方自治体の自衛隊募集業務への非協力を改憲理由の一つに挙げていますが、これは「国と地方は、対等協力の関係」という精神をわきまえない地方自治への挑戦にほかなりません。また沖縄県民の民意を無視し辺野古新基地の工事を強行することは、憲法と地方自治を踏みにじるものです。

9条改憲が草の根での攻防に入ったいま、私たち首長九条の会は、全国7000を超える地域、分野別の九条の会と歩みを共にし、憲法9条の理念を高く掲げ、これを堅持し実践することをめざして、地域住民の知恵と力に依拠して運動を進めたいと決意しています。

私たちは、安倍首相の9条改憲を発議させないために全力で取り組みます。沖縄県民の民意を無視した辺野古新基地工事を始め、憲法と地方自治を踏みにじる政府の

行為に反対します。9条擁護の立場に立つ全国首長の交流活動などを展開してまいります。

全国の自治体首長、元職の皆さま、本会の趣旨に賛同し、ぜひこの一員に加わっていただくことを呼びかけます。また地域住民の皆さまにも本会の趣旨に賛同され、ご支援をお願いするものです。

9条改憲を阻止し、憲法が生きる日本をめざして住民の皆さまと力を合わせて運動を進めることを重ねて表明し、本会結成にあたってのアピールとします。

寄せられたメッセージから

◇玉城デニー・沖縄県知事

ハイサイ グスーヨー チューウガナビラ（皆様、こんにちは。）沖縄県知事の玉城デニーです。「全国首長九条の会」結成のつどい開催にあたり、御挨拶を申し上げます。

東北6県市町村長九条の会連合共同代表の干田謙蔵様及び川井貞一様をはじめ、関係各位、本日お集まりの皆様におかれましては、日頃から県政への御理解と御支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

10月31日未明に発生した首里城等の火災消失により、沖縄県民はもとより県外の多くの皆様も大変なショックを受けている事と思います。一日も早い首里城の復旧・復興に向けて、県として全庁的に取り組んでいくとともに、国内外の関係機関、また県民及び国民や世界のウチナーンチュをはじめとする海外の皆様の御協力を得ながら全力を尽くしてまいります。皆様におかれましても、沖縄県の現状について御理解いただき引き続き、お力添えを賜りますよう

お願い申し上げます。

行政機関の長として、住民の生命・財産を守る仕事に携わっている首長とその経験者による「全国首長九条の会」の発足は所属や立場、信条の違いを超え、憲法9条擁護のために全国へ向けて平和を発信し続けるという目的に照らしてみましても、誠に意義深いものと拝察いたします。関係各位の御尽力に深甚からの敬意を申し上げます。

結びに、本日の九条の会が実り多いものとなりますことを御期待申し上げますとともに、お集まりの皆様のご健勝と御活躍を祈念して、挨拶いたします。

イッペー、ニフェーデービタン（ありがとうございます）

◇武村 正義・元滋賀県知事

時代が変わっても、この国の礎にあるのが憲法です。しかも日本国民の多くは、この憲法の基本理念を支持しています。とりわけ憲法九条の平和主義の理念は、遠い将来にわたって誇りをもって貫き通してほしい。

地方自治と国政を体現した私にとっては、憲法九条は政治活動の心の核心であり、琴線でありました。

～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～

「桜を見る会」に税金使うなんて

【青森県／青森県九条の会】 「消費税を10%に上げておいて、桜を見る会で税金を使いまくる。もう安倍首相は辞めたほうがいい」。青森県九条の会が12日、青森市の新町商店街で行った3000万人署名行動では、安倍政権退陣を求める市民が次つぎ足を止め、怒りをぶつけました。

この日は、「戦後、手に入れた戦争放棄の憲法を勝手に変えるな。あなたたちの言う通り。私も改憲反対」「今回で安倍さんアウト。どうしようもないね」など、安倍首相への怒りを寄せながら署名する市民が後をたちません。

署名した女性は、「私は建設業で働いていて、会社は自民党を応援しているけど」と前置きして、『桜を見る会』に怒っていると、目をつり上げました。

「職場でもみな、『自民党を応援するより、震災復興にお金を使って欲しい』と言っている。安倍さんは、なんでも思い通りになると思っているが、そうはさせたくない。安倍さんは、早く辞めてほしい」

「9条は私たちの砦（とりで）。絶対、変えちゃダメ」と署名した女性（50代）は、「安倍さんは、北朝鮮や韓国の問題を利用して世論をあおり、戦争する国にしているとしか思えない。いっぱい戦闘機も買っているし、安倍政権の税金の使い方に納得がいきません」と語りました。

子どもに平和な社会手渡したい

【愛媛県／憲法9条を守る愛媛県民の会】 憲法9条をまもる愛媛県民の会は9日、松山市の繁華街、大街道一番口で定例の街頭宣伝をし、参加した5人が「安倍9条改憲No! 全国3000万人署名」への協力を呼びかけました。

森英二事務局長は安倍9条改憲を「アメリカとともに海外で戦争のできる、『戦争する自衛隊』を合憲化し、大手を振って隊員を戦地へ送りこむためのものだ」と指摘し、署名への協力を訴えました。

2人の子どもを連れて署名した市内の女性（35）は「この子がおとなになったときに戦争が起きたら嫌です。平和な世界であり続けてほしい」と話しました。

北海道から観光に来ていた女性（59）は「とにかく戦争反対。国民の力で平和を守らないとね」と署名しました。

65 回目迎えたランチタイムデモ

【和歌山県／憲法9条を守る和歌山弁護士会】 11日、65回目の「憲法の破壊を許さないランチTIME デモ」を和歌山市で開催し、50人が参加しました。

藤井幹雄弁護士は、自民党が開催中の臨時国会に改憲案提示を企てる中、「これを許せばどうなるか。憲法の破壊を許さない声をさらに大きく広げよう」とよびかけました。また、沖縄の首里城の火災にふれ、トランプ大統領いいなりにF35戦闘機を爆買いすることをやめれば首里城再建はすぐにでもできると指摘。一日も早い再建を願い「平和の象徴として世界に広げることが求められている」と訴えました。

参加者らは「憲法9条守れ」「辺野古新基地建設許さな」などコールしながら行進しました。

地域に「会」結成の決意も 【千葉県船橋市／ふなばし九条の会】 11月2日（土）、二和公民館で「市内地域9条の会交流会」を行いました。初めに「かしわ9条の会」の中村明さんから「かしわ9条の会」「さかいね9条の会」の活動報告と質疑があり（別項）、後半は市内各9条の会の活動を交流しました。また、各9条の会のニ

ュースやチラシなどを交流。西船かつしか九条の会による9条バッチの販売や世界・国内各地の「9条の碑」を紹介する展示もありました。

参加者は、ふなばし憲法九条の会、ちば議員ネット（神子そよ子さん）、市内11の地域9条の会、会のない地域からの参加もあり、37名が集まりました。会のない地域の参加者から「地域で9条の会を早期に立ち上げる」との嬉しい表明もありました。

ふなばし憲法九条の会として、11月2日現在の集約できた署名数は①8つの9条の会から5613筆 ②他団体と一緒に取り組んでいる3つの9条の会が2209筆 ③土建、二和病院友の会、船教組が9282筆です。（「ふなばし憲法九条の会ニュース」148号）

視野広くおしつけでない対話で

【千葉県柏市／かしわ9条の会】 かしわ9条の会の会員は約1500人、毎月通信を発行し、誰がどの地域を配布するかを決めて活動している。配布しながら顔なじみが出来たり雑談もはずむ。通信には地域の病院や商店などの広告をのせて多額の 캄パをもらっている。財政は豊か、署名は8月現在9605筆。

革新的な人だけに頼らないようにする。自分のやっていることを正しいと確信しない。自分の考えを押し付けない。コミュニケーションを作ること大事にしている。

19日行動は柏駅頭でやっている。40人から100人の参加。36市議のうち12名が9条の会に参加。かわら版（柏市民憲法連絡会が発行）は2万部発行。（中村明・前出「ふなばし憲法九条の会ニュース」）